

公益財団法人静岡県産業振興財団
理事長 中西 勝則 殿

令和〇年〇月〇〇日

報告書作成日を記入

間接補助事業者 住所 静岡市葵区追手町〇〇 - 〇
名称 株式会社〇〇
代表取締役 〇〇

採択年度 (平成 29,30,31、令和 2)

平成〇年度中小企業等海外出願・侵害対策支援事業費補助金
(中小企業等外国出願支援事業) 間接補助金
外国特許庁への出願の査定状況報告書

中小企業等海外出願・侵害対策支援事業費補助金 (中小企業等外国出願支援事業) 実施要領第23条第1項の規定に基づき、外国特許庁への出願の査定状況について下記のとおり報告します。

記

1. 外国特許庁への出願内容等

出願の種別	特許	採択年度	平成31年度
発明の名称等	動植物の脂肪より石油を製造する方法		
出願人	特許 太郎		
外国特許庁への出願国名	外国特許庁への出願番号	外国特許庁への出願日	
米国	10/835,571	令和元年8月1日	
欧州特許庁	04076897.0	令和元年8月1日	

※「出願人」の欄は、全ての出願人を明記してください。

※「発明の名称等」の欄は、実用新案登録出願の場合は「考案の名称」を、意匠登録出願の場合は「意匠に係る物品」を、商標登録出願の場合は「商標登録を受けようとする商標」を指すものとする。

2. 外国特許庁の査定状況等

外国特許庁への出願国名	査定状況 (特許査定・拒絶査定・審査中(応答含む)・審判中・審査未請求等)	特許番号又は拒絶理由等
米国	特許査定	〇〇〇〇〇〇
欧州特許庁	拒絶査定	公衆に利用可能となった発明であり、特許法第29条第1項第3号に該当し、特許を受けることができない

外国における事業展開等の進捗状況

事業は、概ね計画通り推移している。

特許技術を活用した製品Aについては、現地卸売業者〇〇を通じて、米国〇〇州にて販売をスタートさせた。

販売状況は良好で、当初の販売目標額に到達する見込みである。また、他の業者よりいくつか引き合いがあり、今後の販売チャネルの増加を期待している。

製品Bについては、・・・

※実用新案登録出願、意匠登録出願及び商標登録出願の場合は、「査定結果」の欄における「特許査定」は「登録査定」を、「特許番号（特許査定）」の欄は「登録番号（登録査定）」を指すものとする。